

TOTO

東陶機器株式会社

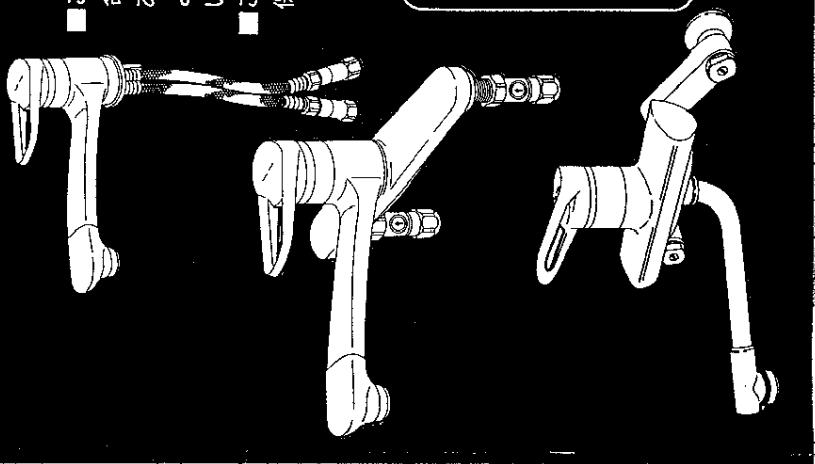
台所用シングルレバーミキサ栓

TOTO

取扱説明書

商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ
受付時間9:00~17:30(土・日・祝日を除く)

0120-03-1010



■このたびは、TOTOシングルレバーミキサ栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この説明書は、保証書とともに、大切に保存しておいてください。

もくじ
安全上の注意 1~2
特長・各部のなまえ 3~6
つかいかた 7
使用上の注意 8~9
凍結予防のしかた 10
手入れのしかた 11~13
故障したときは 14

98.2.
03159R

再生紙を使用しています

本 社 〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1 ビル電話受付台 (093)951-2111

安全のために必ずお守りください

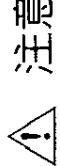
ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害への措置を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつきのようになります。

△ 注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

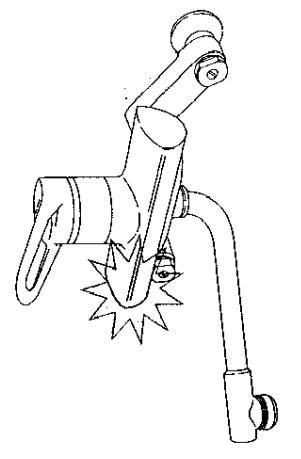
- お読みになつた後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

*品番によつては、図と現品の形状が一部異なります。

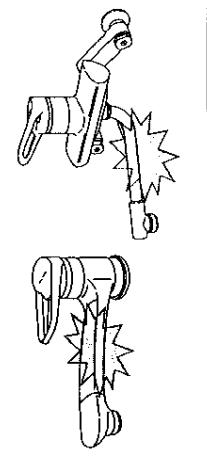


注意

(1) 水栓の左側は給湯側のため、高温になつています。
水栓の表面に直接肌を触れないとよいようにしてください。
やけどをするおそれがあります。



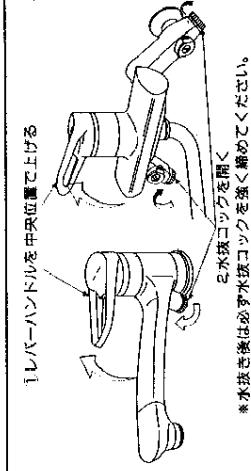
(2) 熱湯をお使いのときは、カラランは高温になつています。直接肌を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。



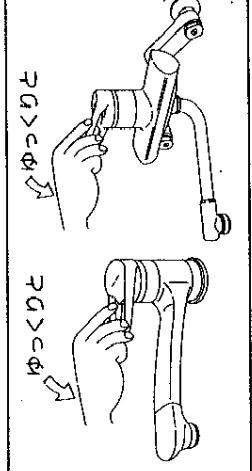
- 3) 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らばないようしばらく水を流してください。
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

- 4) ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

- 5) 凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
(寒冷地型)

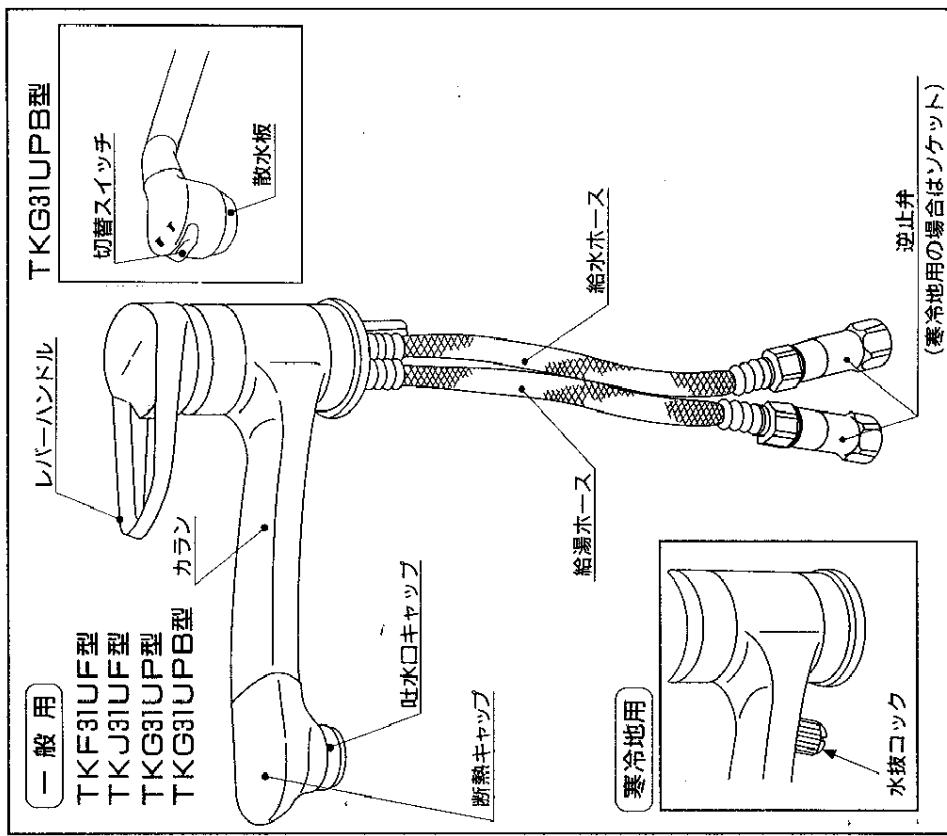


- 6) ハンドルを急閉止せると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

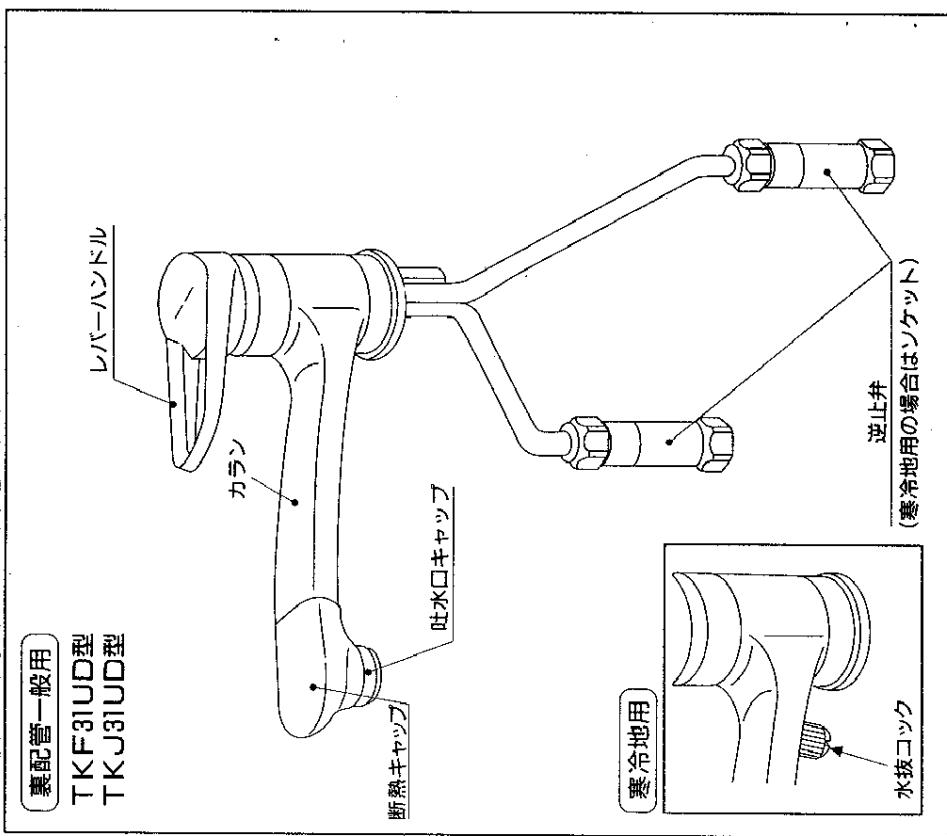


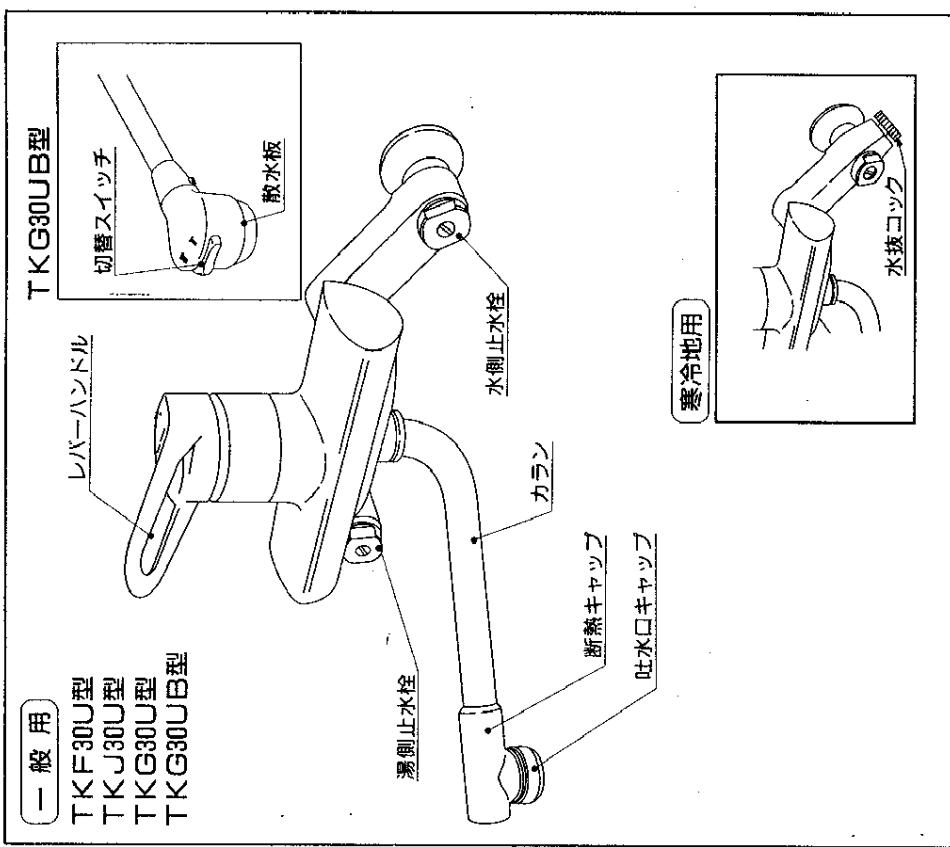
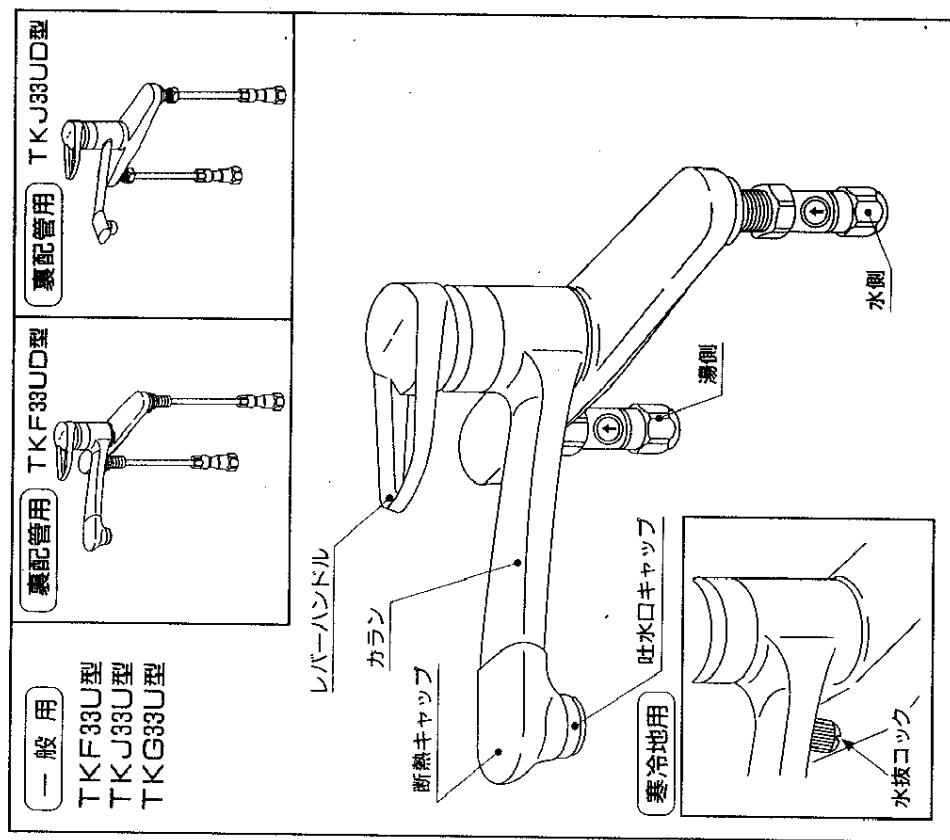
特長・各部のなまえ

- 操作は簡単!!
- 1. レバーハンドルのワンタッチ操作で、吐水・止水、温度調節から吐水量の調節までできます。
- *品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



- 2. 切替スイッチにより、整流吐水とソフト吐水に切替えることができます。
- (TKG30UB型、TKG31UPB型)
- 3. 吐水口を回転させて、好みの位置で使用できます。また、水飲みなどにも便利です。(TKG30UB型、TKG31UPB型)

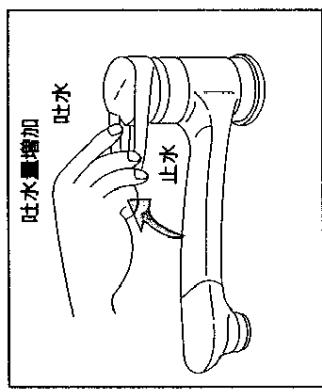




つかいかた

使用上の注意

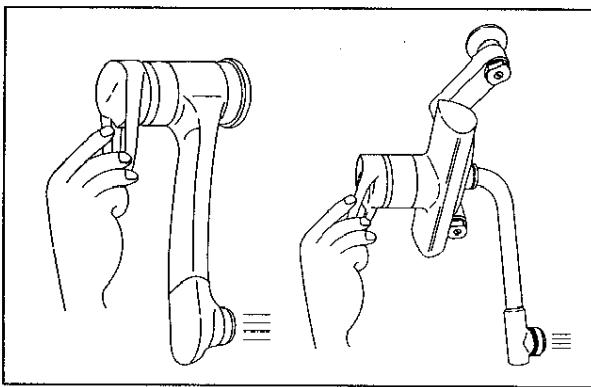
吐水と止水



どの位置でも、レバーハンドルを上げると吐水し、下げるとき止水します。
吐水量はレバーハンドルを上げるにしたがって多くなります。

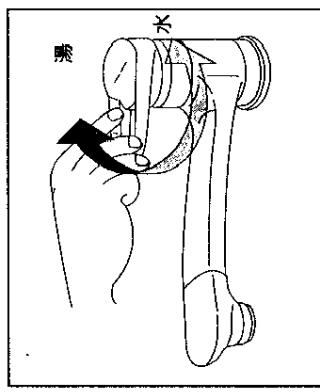
しばらく吐水させてご使用ください

お湯を使用した後、次に使用すると
き若干温度変化する場合があります
ので、しばらく吐水させて湯温が安
定してからご使用ください。



温度調節

温度調節はレバーハンドルの回転で
行います。レバーハンドルを右にいっ
ぱい回すと水、左に回すにつれてし
だしいに温度が上り、左いっぱいまで最
高になります。



吐水の切替

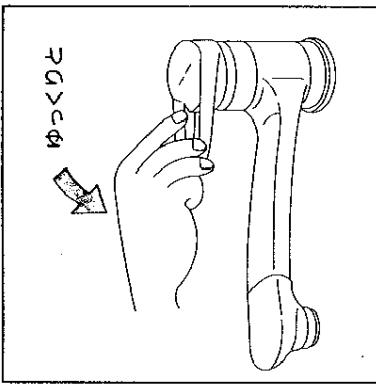
TKG30JB型、TKG31UPB型の場合
切替スイッチの右側を押すと整流吐水、
左側を押すとソフト吐水に切替わりま
す。

*ソフト吐水
水の中に気泡をとりこんで水はねを少なくした吐水で
食器洗いに最適です。



凍結予防のしかた

ハンドルの操作はゆっくりと



水を止めるときは、レバーハンドルをゆっくり下してください。早く操作しようとすると、抵抗感が発生し重く感じる場合がありますが、これはウオーターハンマー現象により発生する音を低減させる機構がはたらいているためです。

*ウォーター・ハンマー現象
急に水を止めた時に、どこかで「ドン」という大きな音がする現象。配管の振動や水もれの原因ともなります。

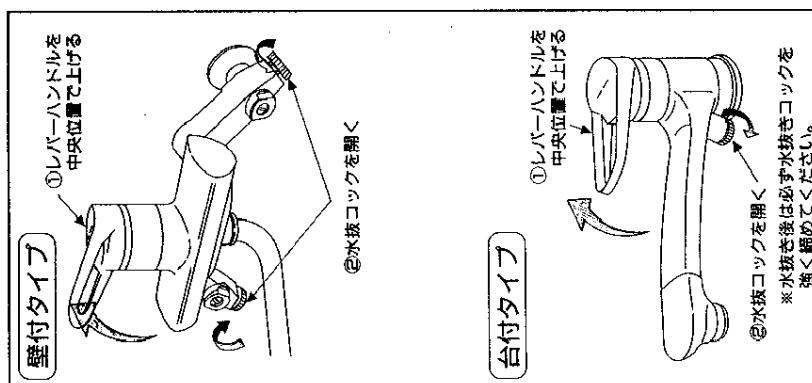
吐水口先端に淨(清)水器をお取付けの場合

●止水機能を持つた浄水器(浄水器そのもので、水を出したり止めたりすることができる浄水器)は、カラン部からの漏水のおそれがありますので、お取付けはできません。

給湯機が瞬間型の場合

- 1.吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますのでハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
- 2.給水圧力が高く、吐水量が多くすぎる場合はレバーハンドルで調節を行つてください。(レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎるのは、止水栓であらかじめ流量調節を行つてください。)
- 3.次の場合は、給湯機が着火しにくくなることがあります。その場合は、給湯機の設定温度(能力切替式の場合は能力)を少し下げてお試しください。
 - ・給水圧力が低いとき
 - ・水温が高いとき

凍結のおそれがある場合は水抜栓の操作と合わせて左図の番号順に操作し器具内の水抜きをしてください。水抜きを行つても吐水口キャップの網目に付着した水滴が凍り通水しにくいことがあります。この場合はぬるま湯で暖めてください。

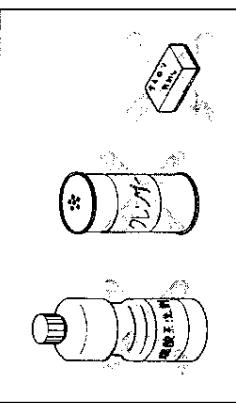


*水抜栓を強く閉めてください。

手入れのしかた

いつまでも美しさを保つために柔らかい布でみがき、めつきされたところはどきどきミシン油やカーフックなどをしみこませた布でみがいてください。ただし、櫻脂部（レバーハンドル、断熱キャップ）に付着するご沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。

汚れがひどいときは、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふきとった後、水洗いでください。



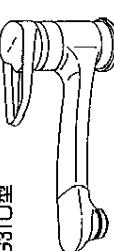
クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめつき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめつきを傷しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いでください。

吐水口の掃除

吐水口キャップがつまると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくできなくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますのでときどき吐水口を掃除してください。

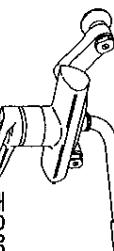
吐水口キャップをはずしてください。

TKF31U型、TKF33U型の場合
TKG31U型



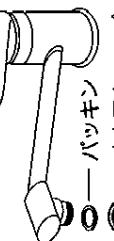
網目につまつたごみをブラシなどで取除いてください。

TKF30U型の場合
TKG30U型



吐水口キャップをはずし、つまつたごみを取除いてください。

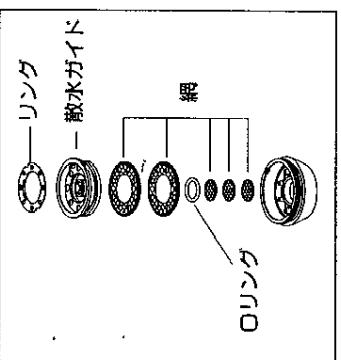
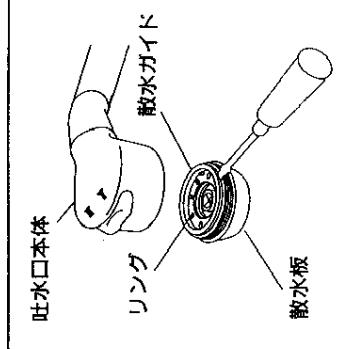
TKJ30U型
TKJ31U型
TKJ33U型



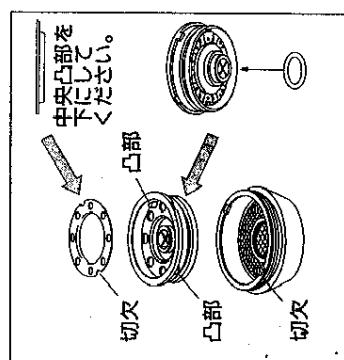
故障したときは

TKG30U日型、TKG31U日型の場合
①散水板をはさして散水板にはめ込んでいる散水ガイドをはずしてください。

②散水ガイドの横の切欠にドライバーなどを差し込んでこじると簡単にはずれます。このときリングがはずれる場合がありますのでなくさないように注意してください。



④散水板に網、散水ガイド、リングを組み込んでから散水板を吐水口本体にねじ込んでください。
ローリングは散水ガイドの中央凸部にはめ込んでください。
散水板、散水ガイド、リングはそれ切欠と凸部を合わせてください。
リングは中央凸部を下にしてください。



故障したとき修理はお取付工事店にご依頼ください。
なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合せください。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので、修理を依頼される前に、下表の点検をしてください。

現象	お調べいただくところ
■吐水量が少ない	●止水栓は全開されていますか。 ●吐水口キャップの目づまりはありませんか。
■高温しか出ない	●水側の止水栓は全開されていますか。
■低温しか出ない	●混合栓に湯がきていますか。 ●混合栓に湯がきていませんか。
■温度調節がうまくできない	●止水栓は全開されていますか。 ●混合栓に湯がきていませんか。 ●吐水口キャップの目づまりはありませんか。
■止水しない	●ハンドルは止水位置まで下げていますか。

本体内部は分解しないでください

本体内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないようにしてください。

MEMO

- メモされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ()

製造中止後の補修用性能部品（製品の性能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えが必要が発生する可能性の大きいもの：バッキン等）の供給期間は10年です。